

明るい選挙 啓発ポスターコンクール

令和元(2019)年度 全国優秀作品集



公益財団法人 明るい選挙推進協会

この冊子は、宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。



ごあいさつ

公益財団法人明るい選挙推進協会会長 佐々木 毅



公益財団法人明るい選挙推進協会は、都道府県選挙管理委員会連合会との共催で、全国の小学校、中学校、高等学校の児童、生徒を対象に、令和元年度明るい選挙啓発ポスターコンクールを実施しました。ご協力いただきました全国の選挙管理委員会・明るい選挙推進協議会及び教育委員会・学校の皆様に御礼申し上げますとともに、応募して下さった児童生徒の皆さんに感謝申し上げます。

このコンクールは、明るい選挙を実現するためのポスターを描くことで、将来の有権者である児童生徒の皆さんに選挙、政治への関心を持ってもらうきっかけとなることを目的としています。

元年度の応募学校数は8,799校、応募者数は144,895人でした。14万人を超える皆さんの応募があったことは、4月に統一地方選挙、また7月には選挙権年齢が18歳に引き下げられて3回目の国政選挙となる参議院議員通常選挙があり、一部の高校生も有権者として投票に参加されるなど選挙への関心が高まりつつあることが考えられます。

審査は、市区町村における第1次審査、都道府県における第2次審査、当協会における中央審査を経て、文部科学大臣・総務大臣賞（連名）18作品、公益財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長賞（連名）60作品を決定しました。都道府県、市区町村においても、それぞれ賞を設け、表彰式や展示会が行われました。

この作品集は、次回以降の作品募集に資するため、大臣賞・会長賞を一冊にまとめたものです。主権者教育の一環としてもご活用いただければ幸いです。

目次

| | |
|------------------------------------|------|
| ごあいさつ | 2 頁 |
| 目次 | 3 頁 |
| 明るい選挙 | 4 頁 |
| 明るい選挙啓発ポスターコンクールの意義と第3次審査の視点 | 6 頁 |
| 文部科学省初等中等教育局視学官 東良雅人 | |
| 令和元年度明るい選挙啓発ポスターコンクール作品募集要項 | 9 頁 |
| 令和元年度明るい選挙啓発ポスターコンクール応募状況 | 10 頁 |
| 全国優秀作品 | |
| 文部科学大臣・総務大臣賞 | 11 頁 |
| 明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長賞 | 30 頁 |

明るい選挙

● 明るい選挙 ●

民主政治は、国民の意思によって政治のあり方が決まる政治です。代表民主主義国家においては、選挙によって選ばれた代表によって政治が行われますが、主権は国民にあります。選挙は国民が政治に参加する最大の機会であり、民主主義の根幹をなすものです。

国や地方の政治が私たちの意見や要望を踏まえて適正に行われるためには、選挙が公正に行なわれ、代表として相応しい立派な人が選ばれなければなりません。そのためには、国民一人ひとりが選挙制度を正しく理解し、政治や選挙に関心を持ち、候補者の人物や政見、政党の政策を正確に見る眼を備え、大切な自分の一票を進んで投票することが必要です。買収や供応などの不正に惑わされたり、義理人情で投票してはならないことは言うまでもありません。

「明るい選挙」とは、有権者が主権者としての自覚を持って進んで投票に参加し、選挙が公明かつ適正に行われ、私たちの意思が正しく政治に反映される選挙のことです。

● 明るい選挙推進運動 ●

選挙を明るく正しいものにしようとする運動は古くから行われ、大正時代末に行われた後藤新平の「政治の倫理化運動」、青年団の父と呼ばれた田澤義鋪らによる「選挙肅正同盟会」などの活動がその起こりです。

男女普通選挙が実現した第2次世界大戦後、昭和26年に行われた統一地方選挙で、選挙違反の検挙者が6万人を超えました。その翌年に予定されていた衆議院選挙に向けての事前運動も激しく行われたので、これではいけないという国民の声が強くなり、新聞社の支援や国会の決議もあって、官民あげての「公明選挙運動」が展開されることになりました。その後名称を「明るい選挙推進運動」と変更し、現在約8万人の方々がボランティアとして参加し、3つの目的を掲げて活動しています。

- ①有権者が、普段から政治と選挙に関心を持ち、候補者の人物や政見、政党の政策などを見る眼を養うこと。
- ②有権者が、こぞって投票に参加すること。
- ③選挙違反のないきれいな選挙が行われること。

運動の発端であった「きれいな選挙」については、選挙違反の数は減ってきておりますが、皆無になったわけではありません。「こぞって投票に参加すること」については、近年投票率の低下が大きく、運動の重点はこちらに移ってきています。「普段から政治と選挙に関心をもってもらう」については、粘り強く活動していかなければと考えています。

● 明るい選挙推進協議会 ●

明るい選挙推進運動は、全国ほとんどの市区町村に設置されている明るい選挙推進協議会によって進められています。団体によりその構成は違いますが、自治会、女性団体、老人会、青年団など各種団体、公民館などの社会教育関係者、地方紙などマスコミ関係者などで構成されています。教師OB、PTA代表者、公募による参加者もいます。

日常的には身近な暮らしの問題をテーマとする話し合い活動や議会傍聴、政治・選挙に関する講演会の開催、市民まつりなどイベントでの呼びかけなどを行っています。選挙時には駅前など街頭に立ち、投票参加や違反のない選挙を呼びかけています。

啓発ポスターについては、ところによっては明るい選挙推進協議会の委員が、作品募集の依頼のために学校を訪問したり、審査員に加わるなどしております。

また、プレ有権者に対する取り組みとして、小学校、中学校、高校の授業時間、生徒会選挙などにおいて、選挙の仕組みを教えたり、実際の投票箱等を使用して模擬選挙を行うなどの出前授業にも取り組んでいるところもあります。

● 明るい選挙推進協会 ●

明るい選挙推進協会は、全国の都道府県・市区町村の「明るい選挙推進協議会」を会員とした公益財団法人です。明るい選挙推進運動の全国組織として、明るい選挙の実現を目標に、全国約8万人のボランティアの方々とともに活動しています。

明るい選挙啓発ポスターコンクールの 意義と第3次審査の視点

文部科学省初等中等教育局視学官 東良 雅人

はじめに

今年度、本コンクールには全国の小学校、中学校、高等学校から144,895点の作品の応募がありました。このように、たくさんの子供たちの政治や選挙権への関心が高まっていることは本当に喜ばしいことだと思います。

学校教育と選挙啓発ポスターコンクール

学校教育において、文部科学省では、平成29年に学校教育法施行規則の一部改正と小学校及び中学校学習指導要領の改訂を行いました。また、翌年の平成29年には、高等学校学習指導要領を改訂し、新小学校学習指導要領は、令和2年度より新中学校学習指導要領等は、令和3年度から全面的に実施することとしています。また、新高等学校学習指導要領は、令和4年度より学年進行で実施されていきます。

今の子供たちやこれから誕生する子供たちが、成人して社会で活躍する頃には、我が国は厳しい挑戦の時代を迎えていると予想されています。生産年齢人口の減少、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、社会構造や雇用環境は大きく、また急速に変化しており、予測が困難な時代となっていると言えるでしょう。また、急激な少子高齢化が進む中で成熟社会を迎えた我が国にあっては、一人一人が持続可能な社会の担い手として、その多様性を原動力とし、質的な豊かさを伴った個人と社会の成長につながる新たな価値を生み出していくことが期待されています。

こうした変化の一つとして、人工知能（AI）の飛躍的な進化を挙げることができます。人工知能が自ら知識を概念的に理解し、思考し始めているとも言われ、雇用の在り方や学校において獲得する知識の意味にも大きな変化をもたらすのではないかと予測も示されているところです。

このような時代にあって、学校教育には、子供たちが様々な変化に積極的に向き合い、他者と協働して課題を解決していくことや、様々な情報を見極め知識の概念的な理解を実現し情報を再構成するなどして新たな価値につなげていくこと、複雑な状況変化の中で目的を再構築することができるようにすることが求められています。今回の学習指導要領の改訂は、以上のようなことを踏まえ、以下の三つの基本的な考えに基づいて行われています。

- ①教育基本法、学校教育法などを踏まえ、これまでの我が国の学校教育の実績や蓄積を生かし、子供たちが未来社会を切り拓くための資質・能力を一層確実に育成することを目指すこと。その際、子供たちに求められる資質・能力とは何かを社会と共有し、連携する「社会に開かれた教育課程」を重視すること。
- ②知識及び技能の習得と思考力、判断力、表現力等の育成のバランスを重視する平成20及び21年改訂の学習指導要領の枠組みや教育内容を維持した上で、知識の理解の質を更に高め、確かな学力を育成すること。

③先行する特別教科化など道徳教育の充実や体験活動の重視、体育・健康に関する指導の充実により、豊かな心や健やかな体を育成すること。

こうした全体の基本的な考えに基づき、学校教育においてこのポスターコンクールと深く関連する、小学校図画工作科、中学校美術科及び高等学校芸術科（美術、工芸）の学習指導要領は、以下のような方針で改訂されました。

- ・感性や想像力等を働かせて、表現したり鑑賞したりする資質・能力を相互に関連させながら育成できるよう、内容の改善を図る。
- ・生活を美しく豊かにする造形や美術の働き、美術文化についての理解を深める学習の充実を図る。

先述した、人工知能（AI）の飛躍的な進化は同時に、人工知能がどれだけ進化し思考できるようになったとしても、その思考の目的を与えたり、目的のよさ・正しさ・美しさを判断したりできるのは人間の最も大きな強みであるということの再認識につながっていると言えます。そして、学校教育における芸術教育で育成する感性や創造性の育成は、人間の最も大きな強みである多面的な視点から目的のよさ・正しさ・美しさを判断することの根幹に関わる子供たちにとって大切な学びです。

この明るい選挙啓発ポスターコンクールは、形や色を使って、伝えたい内容を表現する視覚伝達の手段の一つであるポスターを表現方法としています。ポスターは、自分の思いや考えなどを形や色彩を使って相手に伝えるものです。

この活動を通して、子供たちが、明るい選挙に関する対象や事象に豊かに関わり、一つの答えにたどり着くことだけが大切なのではなく、これからの社会で求められるであろう、答えのない問いに向き合い、一人一人が自分で答えをつくりだすことを通して、物事の多様性に気付いたり、それぞれの違いやよさを尊重したりする態度の育成につながっていくことが期待されます。

文部科学省から平成30年6月5日に公表された、Society 5.0 に向けた人材育成に係る大臣懇談会「新たな時代を豊かに生きる力の育成に関する省内タスクフォース「Society 5.0に向けた人材育成～社会が変わる、学びが変わる～」」においては、Society 5.0における学びの在り方、求められる人材像の中で共通して求められる力の一つとして、「価値を見つけ生み出す感性と力、好奇心・探求力」があります。本コンクールでの、子供たちがポスター制作を通して自己を見つめ、社会と豊かに関わっていくこの取り組みは、子供たち一人一人の可能性を広げ、私たちの社会や人生、生活を人間ならではの感性を働かせてより豊かなものにしたり、現在では思いもつかない新しい未来の姿を構想し実現したりしていくことにつながっていくのではないのでしょうか。

● おわりに ～第3次審査の視点～ ●

コンクールでの審査会では、小学校1年生から高校3年生までの幅広い年齢の作品を見させていただきました。応募作品はそれぞれの年齢での表現のよさがあり、その時期だからこそ感じとれることや考えられることを大切にされた表現でした。どの作品も子供たちが「明るい選挙」という共通のテーマを基に創造性や独創性を発揮した力作ばかりで、毎年そうなのですが、審査に当たってはどの年齢の作品を選ぶときも大変苦勞いたしました。審査では、子供たち一人一人が強く表したいものやことを心の中に思い描き生み出した主題や、創造活動の過程を重視し、単に技術的に優れていることだけを評価するのではなく、まずはそれぞれの発達の段階

における子供の表したいことやものが感じられるかどうかや、意欲や感性、描くことを通して発揮した発想や構想に関する資質・能力や創造的に表す技能など、創造活動の過程を通じた学びを総合的に作品から読み取るように努力しました。

このような質の高い作品が多数応募されるこのコンクールが長年にわたって続けられている背景には、主催者を始め関係者の方々の多大なご努力と、選挙啓発というテーマの重要性を理解して、ご指導いただいた保護者や学校の先生方等の多くの方々のご指導や支援があったからだと思います。今回のコンクールに応募した子供たちは「明るい選挙」というテーマから自分の身の回りや社会に目を向け、自分自身を感じたことや考えたことなどから創造的に発想や構想をし、材料や用具を工夫したり新たな表現方法を考えるなど試行錯誤したりしながらそれぞれの個性やよさを生かして表現したことと思います。このような子供たち一人一人のよさや可能性、個性の伸張につながるポスターコンクールが今後も引き続き開催されることを心から願っております。

参考文献：

中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総則編（平成29年7月文部科学省）

中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 美術編（平成29年7月文部科学省）

Society 5.0 に向けた人材育成～ 社会が変わる、学びが変わる ～（平成30年6月5日 Society 5.0 に向けた人材育成に係る大臣懇談会 新たな時代を豊かに生きる力の育成に関する省内タスクフォース）

2019年度明るい選挙啓発ポスター 作品募集（第71回）要項

①趣旨 私たちが豊かで幸せな生活をおくるには、立派な政治が行われなければなりません。その政治は選挙によって選ばれた人たちによって行われます。だから選挙が明るく正しく行われなければなりません。そこで、全国の児童、生徒の皆さんに、明るい選挙を呼びかける印象的なポスターをかいていただきたいのです。

- ②応募規定**
- (1)内容
明るい選挙を呼びかけることを内容に、自由に表現してください。
 - (2)応募資格
小学校児童、中学校・高等学校の生徒
 - (3)募集期間
5月13日（月）から9月6日（金）まで
 - (4)締切日と提出先
9月6日（金）までにあなたの住んでいる市区町村または通学している学校のある市区町村の選挙管理委員会に提出してください。（市区町村によって異なることがありますので、詳しくは最寄りの選挙管理委員会にお尋ねください）
 - (5)画材
描画材料は自由（紙や布など、絵の具材料だけに限りません）
 - (6)大きさの基準
画用紙の四ツ切（542mm×382mm）、八ツ切（382mm×271mm）もしくはそれに準じる大きさ
 - (7)応募上のご注意
 - ①作品のうら右下に、都道府県名、学校名、学年、氏名（ふりがな）を必ず記入してください。
 - ②応募作品は、原則として返却しません。
 - ③入賞作品の著作権は主催者に属し、作品は自由に利用させていただきます。
 - ④入賞者の学校名、学年及び氏名を公表させていただきます。

- ③審査**
- (1)第1次審査
各市区町村選挙管理委員会において、小・中・高別に選びます。
 - (2)第2次審査（地方審査）
各都道府県選挙管理委員会において、小・中・高別に応募数に応じ、所定の点数を選んだうえ、第3次審査（中央審査）へ提出します。
 - (3)第3次審査（中央審査）
第2次審査で選ばれた作品について、下記審査員により入賞作品を決定します。
文部科学省・総務省・公益財団法人明るい選挙推進協会・都道府県選挙管理委員会連合会の各代表審査員

- ④賞**
- (1)小・中・高別に次の賞を贈ります。
 - ①文部科学大臣・総務大臣（連名）の賞状と公益財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長（連名）からの副賞
小学校 各学年1名 中学校 各学年2名 高等学校 各学年2名
 - ②公益財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長（連名）の賞状と副賞
小学校・中学校・高等学校 各学年若干名
 - (2)第3次審査（中央審査）に提出された方全員に、公益財団法人明るい選挙推進協会会長から記念品を贈ります。

⑤発表 11月初旬の予定

| | | |
|----|-----------------|---------------------|
| 主催 | 公益財団法人明るい選挙推進協会 | 都道府県選挙管理委員会連合会 |
| | 都道府県選挙管理委員会 | 市区町村選挙管理委員会 |
| 後援 | 文部科学省 総務省 | 都道府県教育委員会 市区町村教育委員会 |

令和元(2019)年度明るい選挙啓発ポスターコンクール (第71回) 応募状況

| 都道府県 | 応募学校数 | | | | 応募者数 | | | | 中央審査提出数 | | | | |
|--------|-------|-------|------|-------|--------|--------|--------|---------|---------|-----|------|-------|----|
| | 小学校 | 中学校 | 高等学校 | 計 | 小学校 | 中学校 | 高等学校 | 計 | 小学校 | 中学校 | 高等学校 | 計 | |
| 北海道・東北 | 北海道 | 38 | 32 | 4 | 74 | 706 | 290 | 39 | 1,035 | 7 | 3 | 4 | 14 |
| | 青森県 | 14 | 18 | 6 | 38 | 187 | 168 | 25 | 380 | 3 | 3 | 3 | 9 |
| | 岩手県 | 60 | 25 | 7 | 92 | 779 | 116 | 179 | 1,074 | 7 | 3 | 11 | 21 |
| | 宮城県 | 102 | 64 | 1 | 167 | 433 | 410 | 10 | 853 | 5 | 5 | 1 | 11 |
| | 秋田県 | 18 | 18 | 5 | 41 | 211 | 109 | 23 | 343 | 3 | 3 | 3 | 9 |
| | 山形県 | 88 | 55 | 10 | 153 | 744 | 1,123 | 29 | 1,896 | 7 | 9 | 3 | 19 |
| | 福島県 | 41 | 43 | 3 | 87 | 119 | 601 | 30 | 750 | 3 | 6 | 3 | 12 |
| 関東甲信越静 | 茨城県 | 280 | 147 | 4 | 431 | 1,983 | 2,187 | 75 | 4,245 | 12 | 12 | 7 | 31 |
| | 栃木県 | 228 | 97 | 2 | 327 | 1,686 | 837 | 11 | 2,534 | 11 | 7 | 1 | 19 |
| | 群馬県 | 180 | 139 | 7 | 326 | 2,205 | 5,559 | 242 | 8,006 | 12 | 17 | 2 | 31 |
| | 埼玉県 | 372 | 150 | 19 | 541 | 6,675 | 3,051 | 148 | 9,874 | 24 | 16 | 10 | 50 |
| | 千葉県 | 204 | 81 | 9 | 294 | 1,085 | 1,122 | 11 | 2,218 | 9 | 9 | 2 | 20 |
| | 東京都 | 443 | 332 | 44 | 819 | 8,201 | 12,002 | 704 | 20,907 | 27 | 35 | 25 | 87 |
| | 神奈川県 | 106 | 76 | 13 | 195 | 1,244 | 741 | 92 | 2,077 | 9 | 7 | 8 | 24 |
| | 山梨県 | 77 | 56 | 2 | 135 | 2,074 | 2,177 | 13 | 4,264 | 12 | 12 | 2 | 26 |
| | 長野県 | 160 | 44 | 5 | 209 | 4,045 | 537 | 27 | 4,609 | 18 | 6 | 3 | 27 |
| | 新潟県 | 55 | 28 | 8 | 91 | 253 | 168 | 19 | 440 | 3 | 3 | 2 | 8 |
| 静岡県 | 204 | 129 | 23 | 356 | 1,381 | 1,150 | 127 | 2,658 | 10 | 9 | 5 | 24 | |
| 東海・北陸 | 富山県 | 48 | 55 | 4 | 107 | 167 | 631 | 94 | 892 | 3 | 6 | 8 | 17 |
| | 石川県 | 16 | 22 | 6 | 44 | 32 | 207 | 107 | 346 | 3 | 3 | 9 | 15 |
| | 福井県 | 74 | 38 | 3 | 115 | 726 | 1,087 | 35 | 1,848 | 7 | 9 | 4 | 20 |
| | 岐阜県 | 89 | 59 | 8 | 156 | 608 | 658 | 84 | 1,350 | 6 | 6 | 7 | 19 |
| | 愛知県 | 750 | 364 | 19 | 1,133 | 8,515 | 9,236 | 672 | 18,423 | 28 | 29 | 18 | 75 |
| | 三重県 | 63 | 46 | 4 | 113 | 752 | 813 | 67 | 1,632 | 7 | 7 | 2 | 16 |
| 近畿 | 滋賀県 | 21 | 25 | 2 | 48 | 46 | 595 | 2 | 643 | 3 | 6 | 1 | 10 |
| | 京都府 | 64 | 39 | 2 | 105 | 816 | 1,391 | 45 | 2,252 | 7 | 6 | 2 | 15 |
| | 大阪府 | 146 | 68 | 18 | 232 | 3,273 | 3,613 | 608 | 7,494 | 16 | 17 | 23 | 56 |
| | 兵庫県 | 274 | 181 | 22 | 477 | 1,852 | 5,299 | 192 | 7,343 | 11 | 21 | 12 | 44 |
| | 奈良県 | 38 | 27 | 3 | 68 | 436 | 793 | 11 | 1,240 | 5 | 7 | 2 | 14 |
| | 和歌山県 | 8 | 15 | 7 | 30 | 137 | 98 | 93 | 328 | 3 | 3 | 8 | 14 |
| 中国 | 鳥取県 | 8 | 11 | 2 | 21 | 12 | 31 | 49 | 92 | 3 | 3 | 5 | 11 |
| | 島根県 | 14 | 11 | 4 | 29 | 332 | 107 | 11 | 450 | 4 | 3 | 2 | 9 |
| | 岡山県 | 28 | 45 | 6 | 79 | 85 | 482 | 71 | 638 | 3 | 5 | 7 | 15 |
| | 広島県 | 56 | 51 | 12 | 119 | 1,297 | 1,515 | 111 | 2,923 | 5 | 8 | 2 | 15 |
| | 山口県 | 59 | 34 | 5 | 98 | 123 | 544 | 113 | 780 | 3 | 3 | 2 | 8 |
| 四国 | 徳島県 | 80 | 45 | 2 | 127 | 466 | 949 | 5 | 1,420 | 5 | 8 | 1 | 14 |
| | 香川県 | 89 | 47 | 6 | 142 | 489 | 462 | 174 | 1,125 | 5 | 5 | 11 | 21 |
| | 愛媛県 | 122 | 63 | 13 | 198 | 787 | 790 | 137 | 1,714 | 7 | 7 | 10 | 24 |
| | 高知県 | 7 | 13 | 2 | 22 | 66 | 196 | 42 | 304 | 2 | 3 | 4 | 9 |
| 九州 | 福岡県 | 175 | 105 | 16 | 296 | 9,433 | 7,739 | 272 | 17,444 | 22 | 18 | 10 | 50 |
| | 佐賀県 | 70 | 32 | 5 | 107 | 326 | 524 | 94 | 944 | 4 | 6 | 8 | 18 |
| | 長崎県 | 46 | 37 | 11 | 94 | 127 | 433 | 47 | 607 | 3 | 5 | 5 | 13 |
| | 熊本県 | 45 | 18 | 3 | 66 | 126 | 122 | 3 | 251 | 3 | 3 | 1 | 7 |
| | 大分県 | 43 | 32 | 3 | 78 | 457 | 653 | 21 | 1,131 | 5 | 6 | 3 | 14 |
| | 宮崎県 | 87 | 38 | 5 | 130 | 452 | 312 | 17 | 781 | 5 | 4 | 2 | 11 |
| | 鹿児島県 | 49 | 48 | 4 | 101 | 364 | 887 | 14 | 1,265 | 4 | 7 | 2 | 13 |
| | 沖縄県 | 26 | 44 | 18 | 88 | 176 | 771 | 125 | 1,072 | 3 | 7 | 9 | 19 |
| 合計 | 5,265 | 3,147 | 387 | 8,799 | 66,489 | 73,286 | 5,120 | 144,895 | 367 | 386 | 275 | 1,028 | |

※昨年度応募者数 142,251

文部科学大臣・総務大臣賞（18人）

| 学年 | 都道府県 | 氏名 | 学校名 |
|-------|------|--------|---------------|
| 小学1年生 | 栃木県 | 鈴木 柚愛 | 栃木市立大平中央小学校 |
| 小学2年生 | 愛知県 | 下山 翼 | 新城市立東陽小学校 |
| 小学3年生 | 奈良県 | 船津 梨衣奈 | 橿原市立真菅小学校 |
| 小学4年生 | 青森県 | 久保杉 愛瑠 | 八戸市立豊崎小学校 |
| 小学5年生 | 宮崎県 | 関本 侑佳 | 宮崎大学教育学部附属小学校 |
| 小学6年生 | 静岡県 | 安渡 京杜 | 磐田市立東部小学校 |
| 中学1年生 | 埼玉県 | 増田 夕紀 | 所沢市立南陵中学校 |
| | 島根県 | 小村 さちこ | 雲南市立木次中学校 |
| 中学2年生 | 東京都 | 平塚 橙太郎 | 江東区立深川第六中学校 |
| | 愛媛県 | 阿部 花蓮 | 八幡浜市立真穴中学校 |
| 中学3年生 | 富山県 | 安土 空輝 | 射水市立大門中学校 |
| | 福井県 | 金子 凌也 | あわら市金津中学校 |
| 高校1年生 | 山形県 | 山川 芽依 | 山形市立商業高等学校 |
| | 島根県 | 川本 莉子 | 県立松江北高等学校 |
| 高校2年生 | 神奈川県 | 藤田 夏央 | 県立神奈川工業高等学校 |
| | 石川県 | 桶谷 奈央 | 県立工業高等学校 |
| 高校3年生 | 千葉県 | 原 槇也 | 渋谷教育学園幕張高等学校 |
| | 長野県 | 大場 南都子 | 松本深志高等学校 |



小学1年生 鈴木 柚愛 栃木県 栃木市立大平中央小学校

子供たちが投票用紙をもって見る人に訴えている姿がとても愛らしく感じる作品です。一人一人のそれぞれの表情を丁寧に描いていて、子供たちの「正しい選挙をしましょう！」という声が聞こえてきそうです。桃色の投票箱もこれからの明るい選挙のイメージを上手く表しています。

大臣賞



小学2年生 下山翼 愛知県 新城市立東陽小学校

投票用紙を持った笑顔いっぱいの表情が、見る人の心を優しくしてくれるような作品です。描きたいと思ったことが大きく描かれていて、明るい選挙の大切さをとてもよく伝えています。青色と赤色の組み合わせが爽やかでとても素敵な作品になっています。



小学3年生 船津 梨衣奈 奈良県 橿原市立真菅小学校

大きな鳥に乗って投票場所に向かっていくアイデアが面白い作品です。描かれた投票用紙を持って大きく手を挙げている姿から「みんなで投票に行こう！」という思いが伝わってきます。周りの風景もとても丁寧に描いていて、見ているとどこからか吹いてくる風を感じるような作品です。



小学4年生 久保杉 愛瑠 青森県 八戸市立豊崎小学校

描かれた人たちがコミカルな格好で投票の場所に向かっている姿がとても楽しい作品です。「みんなで行こう投票にレッツゴー！」の言葉がとても描かれた絵に合っています。文字にも笑顔が描かれていたり、背景に赤い三角形を描いたりして投票に行くことの大切さが伝わってきます。



小学5年生 関本 侑佳 宮崎県 宮崎大学教育学部附属小学校

明るい選挙が目指すことを、人類が初めて月に行ったときのイメージと重ね合わせて表現しているアイデアが秀逸です。何かを進めていくときには、人々の努力が必要です。そんな人々の努力を月面着陸の実現と重ね合わせて伝えています。文字の描き方や背景の工夫がよりそのことを表しています。



小学6年生 安渡 京杜 静岡県 磐田市立東部小学校

左右対称に画面を構成して「明るい未来」と「暗い未来」を上手に表現しています。左右の人物の表情や色合いなどがとても工夫して描かれていて、見る人が真ん中の白く描かれた人物に自分を置き換えて「自分だったらどちらの道に行くのだろうか」と考えさせてくれます。



中学1年生 増田 夕紀 埼玉県 所沢市立南陵中学校

まず目にとまる明るい選挙を象徴するような大きく開いた花は、一人一人の一票でできているという発想がとても独創的です。「大きく花咲け」と「大切な票」が重なり合う中、赤で描かれた文字が「一票」を示していることに気付いたときに改めて作者の深い意図を知ることになる作品です。



中学1年生 小村 さちこ 島根県 雲南市立木次中学校

18歳の選挙権をテーマにした作品です。たくさんの数字が並んだ画面に一瞬戸惑いますが、それがエレベーターの中から見えた景色だとわかったときに描かれている全てのことがつながっていることに気付かされます。扉の向こうが投票会場という発想もとても面白い作品です。



中学2年生 平塚 橙太郎 東京都 江東区立深川第六中学校

明るい選挙が目指すイメージを「航海」することと重ね合わせて海図とコンパスを用いて表現しています。昔の海図のアンティークな雰囲気が上手に表され、陸の部分には現代の諸課題を示すことで、選挙の大切さを伝えるだけでなく、見る人に考えさせるポスターになっています。



中学2年生 阿部 花蓮 愛媛県 八幡浜市立真穴中学校

誰にでもふるさどがあって、いつも心の中にそれをもっています。同じ地域に住んでいても一人一人の思い描くふるさとは違うものです。この作品はそんな自分のふるさとを思い起こさせてくれます。そして「明るい選挙は、自分自身を見つめることなんだよ」と語りかけてきます。



中学3年生 安土 空輝 富山県 射水市立大門中学校

様々な色の鉛筆や筆が「未来」という文字を描いています。描く道具を人に置き換えて見ると、未来は私たち自身がつくりあげていくものだということに気付かされます。このポスターには、明るい選挙によってそれぞれの色でつくりあげる私たちの未来への期待が込められています。

大臣賞



中学3年生 金子 凌也 福井県 あわら市金津中学校

今にも象が自分たちの方に突進してくるような迫力のあるダイナミックな作品です。荒々しくちょっと怖い感じに描かれた象と「選挙に行くぞう」のユーモラスな標語と文字がとてもいいバランスで描かれています。色合いもとても工夫されていて明るい選挙の大切さがとてもよく伝わってきます。



高校1年生 山川 芽依 山形県 山形市立商業高等学校

選挙権をもつ18歳の「1」と「8」を、ユーモラスな人文字を使って表すアイデアが見る人を楽しませてくれます。投票箱の周りに今の高校生の生活との関連アイテムが配され、「青春選挙」の標語を造形的に上手く表しています。明るい選挙と高校生の“今”がいっぱいつまった作品です。

大臣賞



高校1年生 川本 莉子 島根県 県立松江北高等学校

「希望」と「未来」を明るい選挙のキーワードに、人物や飛び立つ鳥などの形や色彩、構図を創意工夫し、私たちがこれから先に進むべき姿がとても上手に表現されています。画面の中央に描かれた人物が見つめる明るく光り輝くその先には、私たちの希望と未来が待っているのでしょう。



高校2年生 藤田 夏央 神奈川県 県立神奈川工業高等学校

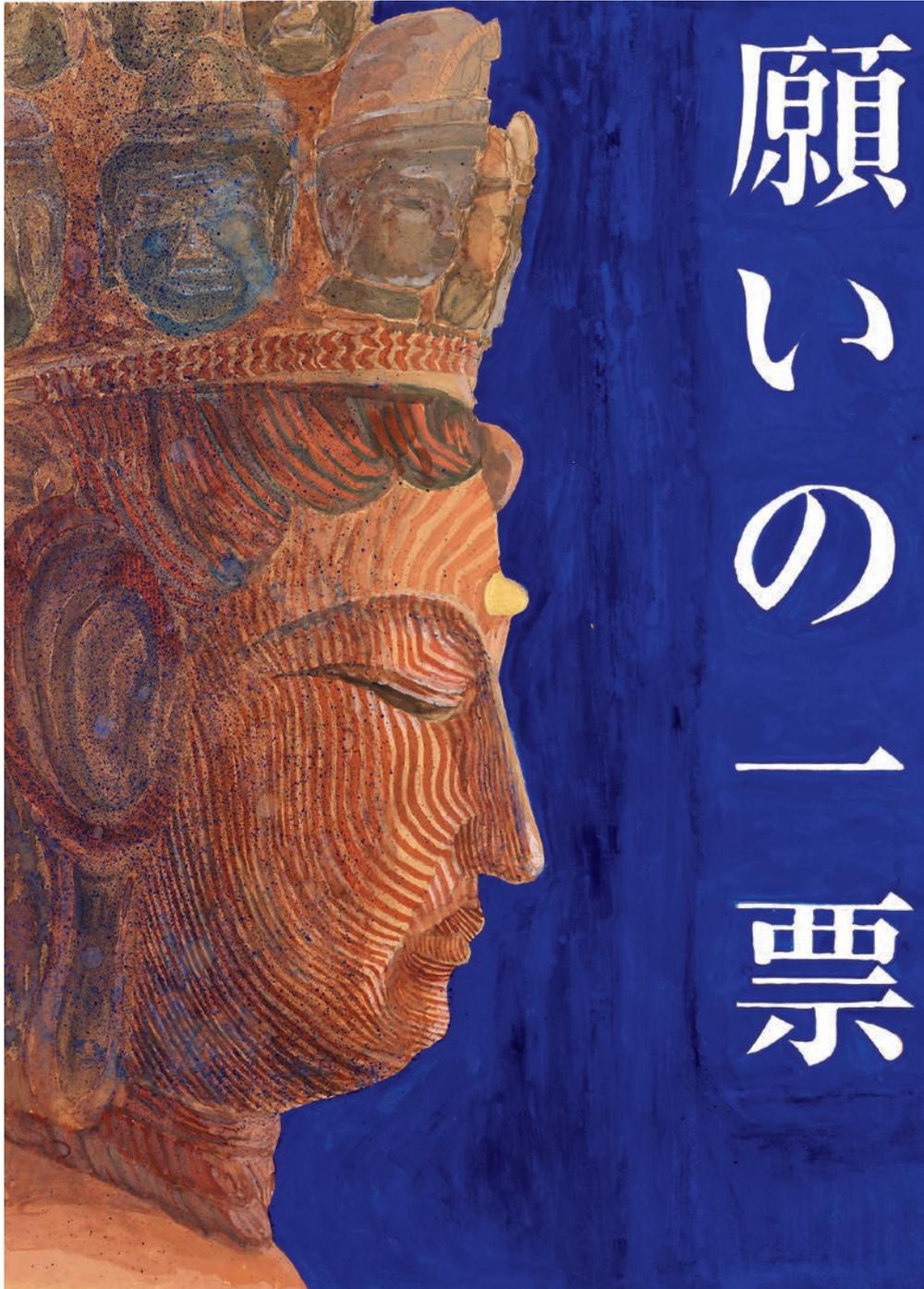
トランプを模したようなデザインが独創的で見る人の心を惹きつけます。白と青の二色だけを使い、対角線上に対象的に構成された構図が、とても洗練されたイメージをつくりだしています。「十八歳 自分のカードを切る」の標語通り、明るい選挙を自分事として捉えることの大切さを伝えてくれます。

大臣賞



高校2年生 桶谷 奈央 石川県 県立工業高等学校

ランタンを夜空に放ち、様々な願い事を叶えるために思いを託すことは、国内や諸外国で多く行われています。この作品は、そのような思いや願いと明るい選挙を重ね合わせて表現し、幻想的な世界をつくりだしています。「届け 私の一票」が、ルビの通り「ねがい」の実現につながっていくことを願います。



高校3年生 原 槇也 千葉県 渋谷教育学園幕張高等学校

大きく描かれた穏やかな仏像の横顔が、一票の重みを表現しています。右半分には塗られた藍色は、国外からも「JAPAN BLUE」などと呼ばれ、世界に知られるほどの日本を代表する色の一つです。その藍色と仏像のコントラストがとても美しく、「願いの一票」の言葉がより強く私たちに伝わってきます。



高校3年生 大場 南都子 長野県 松本深志高等学校

投票用紙に自分たちの町並みを描くことで、一人一人の投票が私たちの豊かな生き方につながるなど、私たちの生活と明るい選挙との関係性を造形的に上手に表現しています。遠近法を使って投票用紙を描き、奥行きのある表現にすることで、より前に進む未来志向のイメージが表されています。

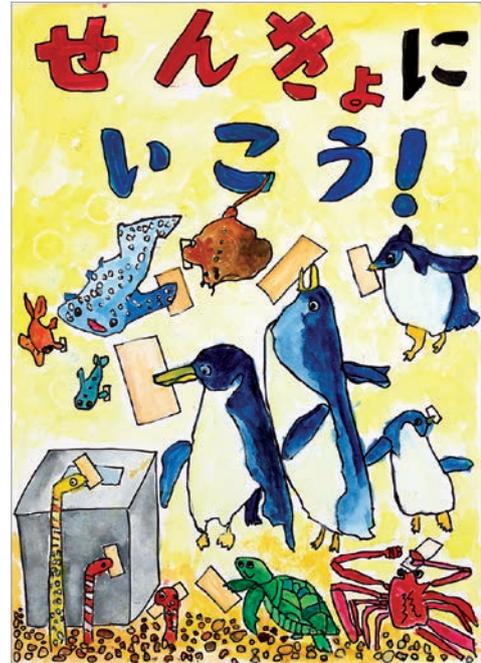
公益財団法人明るい選挙推進協会会長・ 都道府県選挙管理委員会連合会会長賞（60人）

| 学年 | 都道府県 | 氏名 | 学校名 |
|-------|------|--------|-----------------|
| 小学1年生 | 愛知県 | 天野 煌莉 | 知多郡南知多町立篠島小学校 |
| | 愛媛県 | 隅田 瑛心 | 大洲市立大洲小学校 |
| 小学2年生 | 京都府 | 堀井 みなみ | 京丹後市立吉野小学校 |
| | 福岡県 | 松田 愛子 | 三井郡大刀洗町立本郷小学校 |
| 小学3年生 | 埼玉県 | 岡部 香絵 | 比企郡小川町立八和田小学校 |
| | 鳥取県 | 山本 織煌 | 米子市立福生西小学校 |
| 小学4年生 | 神奈川県 | 所 竜誠 | 鎌倉市立深沢小学校 |
| | 静岡県 | 鶴見 琴音 | 浜松市立気賀小学校 |
| 小学5年生 | 岩手県 | 大下 優羽 | 久慈市立小久慈小学校 |
| | 東京都 | 野地 眞緒 | 港区立白金小学校 |
| | 大阪府 | 吉野 ひより | 大阪市立野田小学校 |
| | 山口県 | 清水 日菜乃 | 周南市立徳山小学校 |
| 小学6年生 | 北海道 | 本間 柑貫 | 函館市立北日吉小学校 |
| | 栃木県 | 永島 弘樹 | 佐野市立天明小学校 |
| | 群馬県 | 石井 こゆみ | 伊勢崎市立赤堀南小学校 |
| | 群馬県 | 飯田 綾奈 | 太田市立宝泉東小学校 |
| | 長野県 | 佐口 あい | 塩尻市立広丘小学校 |
| | 富山県 | 松井 有生 | 中新川郡上市町立上市中央小学校 |
| | 三重県 | 伊藤 花 | 鳥羽市立加茂小学校 |
| | 大阪府 | 山本 真弘 | 守口市立寺方南小学校 |
| | 徳島県 | 佐藤 奏 | 徳島市国府小学校 |
| 中学1年生 | 福島県 | 八木橋 環 | 会津若松市立第一中学校 |
| | 東京都 | 山上 幸花 | 八王子市立第七中学校 |
| | 神奈川県 | 岩根 乃瑛 | 相模原市立鶴野森中学校 |
| | 愛知県 | 山之内 結夏 | 滝中学校 |
| | 福岡県 | 花田 咲和 | 糟屋郡宇美町立宇美中学校 |
| | 大分県 | 渡辺 友美 | 県立中津支援学校中学部 |

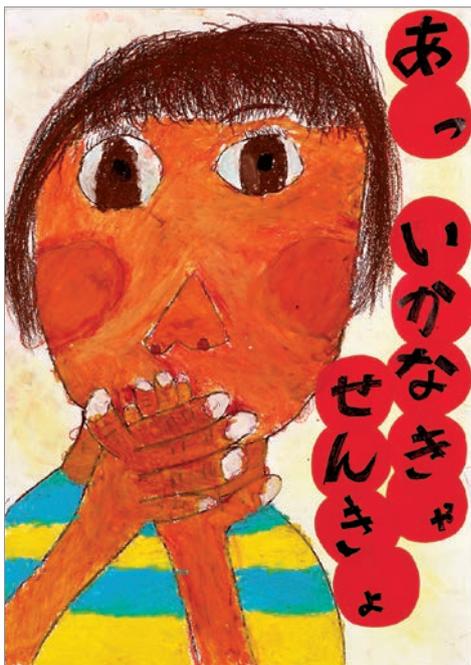
| 学年 | 都道府県 | 氏名 | 学校名 |
|-------|------|--------|-------------------|
| 中学2年生 | 宮城県 | 鈴木 詩織 | 名取市立第一中学校 |
| | 茨城県 | 染谷 羽音 | 守谷市立守谷中学校 |
| | 群馬県 | 山本 堇 | 沼田市立沼田中学校 |
| | 東京都 | 山下 理紗 | 小金井市立緑中学校 |
| | 大阪府 | 小田原 侑花 | 大阪市立東中学校 |
| | 奈良県 | 上田 真大 | 磯城郡田原本町立田原本中学校 |
| | 佐賀県 | 松尾 歩莉 | 三養基郡上峰町立上峰中学校 |
| | 宮崎県 | 村井 日菜子 | 宮崎大学教育学部附属中学校 |
| 中学3年生 | 北海道 | 佐々木 遥 | 北海道教育大学附属函館中学校 |
| | 山形県 | 高橋 ことみ | 南陽市立宮内中学校 |
| | 東京都 | 吉國 彩月 | 練馬区立貫井中学校 |
| | 東京都 | 八幡 優奈 | 足立区立第十中学校 |
| | 山梨県 | 菱山 那柚 | 甲府市立東中学校 |
| | 静岡県 | 小林 征良 | 富士市立田子浦中学校 |
| | 愛知県 | 竹内 快 | 豊田市立保見中学校 |
| | 福岡県 | 黒岩 紗妃 | 糸島市立前原西中学校 |
| | 福岡県 | 杉山 結香 | 築上郡上毛町立上毛中学校 |
| 高校1年生 | 岩手県 | 佐々木 悠士 | 県立気仙光陵支援学校高等部 |
| | 埼玉県 | 樋熊 あかり | 県立大宮光陵高等学校 |
| | 兵庫県 | 菊地 悠介 | 県立明石高等学校 |
| | 岡山県 | 橘 ひかり | 県立岡山工業高等学校 |
| | 香川県 | 中山 千恵子 | 県立高松工芸高等学校 |
| 高校2年生 | 山梨県 | 相吉 真美 | 駿台甲府高等学校 |
| | 岐阜県 | 牛丸 綾海 | 県立岐阜城北高等学校 |
| | 愛知県 | 山本 武蔵 | 山本学園情報文化専門学校高等課程 |
| | 大阪府 | 青木 静香 | 好文学園女子高等学校 |
| | 和歌山県 | 谷 萌衣 | 和歌山市立和歌山高等学校 |
| | 鳥取県 | 岩崎 日向子 | 県立米子高等学校 |
| | 愛媛県 | 谷口 凜太郎 | 県立伊予高等学校 |
| 高校3年生 | 滋賀県 | 田中 美帆 | 県立栗東高等学校 |
| | 広島県 | 松谷 悠希 | 県立尾道東高等学校 |
| | 長崎県 | 平野 陸翔 | 県立鶴南特別支援学校五島分校高等部 |
| | 大分県 | 大宮 彰悟 | 県立中津支援学校高等部 |



小学1年生 天野 煌莉
愛知県 知多郡南知多町立篠島小学校



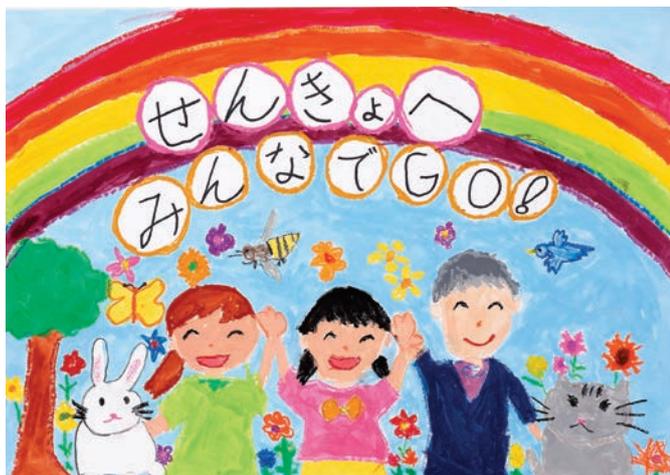
小学1年生 隅田 瑛心
愛媛県 大洲市立大洲小学校



小学2年生 堀井 みなみ
京都府 京丹後市立吉野小学校



小学2年生 松田 愛子
福岡県 三井郡大刀洗町立本郷小学校



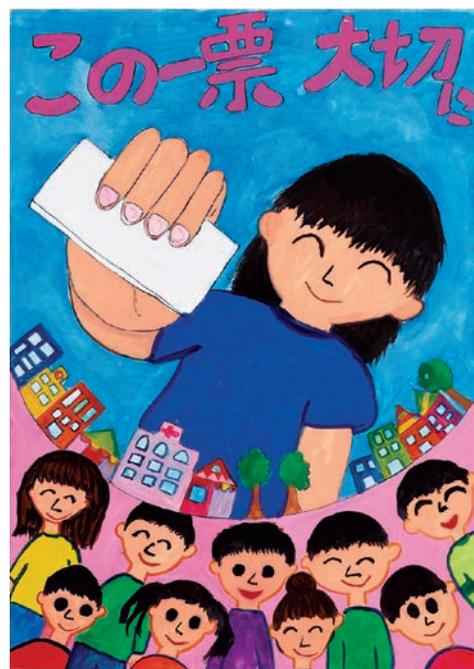
小学3年生 岡部 香絵
埼玉県 比企郡小川町立八和田小学校



小学3年生 山本 織煌
鳥取県 米子市立福生西小学校



小学4年生 所 竜誠
神奈川県 鎌倉市立深沢小学校



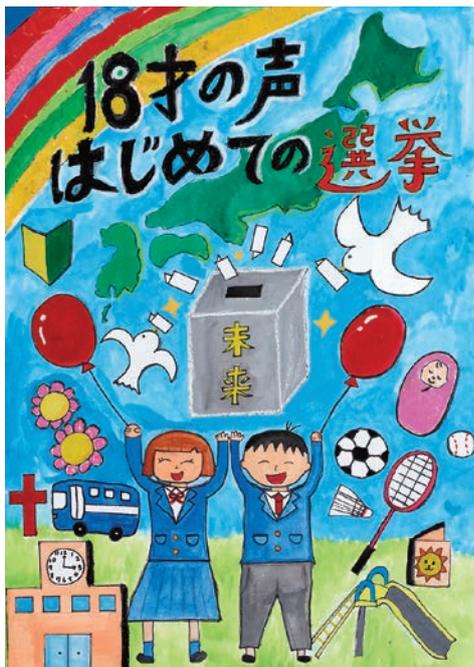
小学4年生 鶴見 琴音
静岡県 浜松市立気賀小学校



小学5年生 大下 優羽
岩手県 久慈市立小久慈小学校



小学5年生 野地 眞緒
東京都 港区立白金小学校



小学5年生 吉野 ひより
大阪府 大阪市立野田小学校



小学5年生 清水 日菜乃
山口県 周南市立德山小学校



小学6年生 本間 柑貴
北海道 函館市立北日吉小学校

自分の「いいね!」で



未来を選ぶ

小学6年生 永島 弘樹
栃木県 佐野市立天明小学校



小学6年生 石井 こゆみ
群馬県 伊勢崎市立赤堀南小学校

あなたの一票



未来へつなぐ

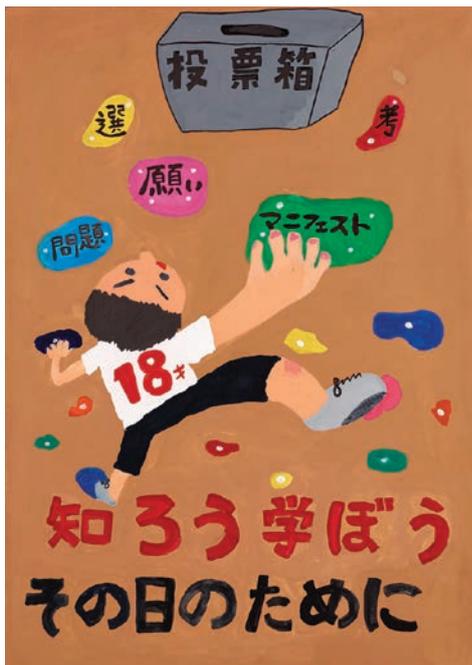
小学6年生 飯田 綾奈
群馬県 太田市立宝泉東小学校



小学6年生 佐口 あい
長野県 塩尻市立広丘小学校



小学6年生 松井 有生
富山県 中新川郡上市町立上市中央小学校



小学6年生 伊藤 花
三重県 鳥羽市立加茂小学校



小学6年生 山本 真弘
大阪府 守口市立寺方南小学校



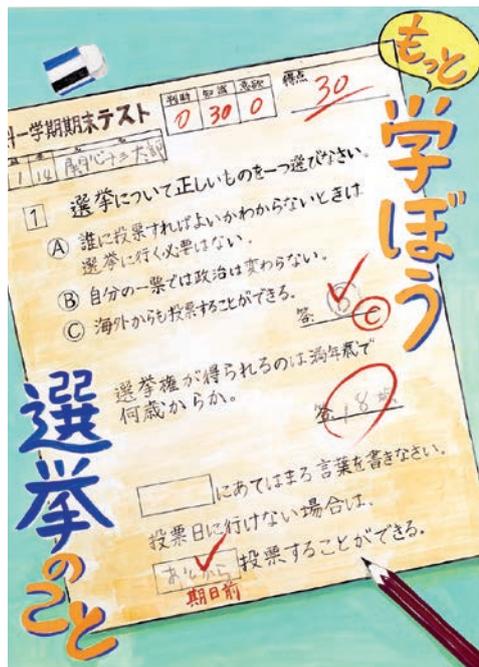
小学6年生 佐藤 奏
徳島県 徳島市国府小学校



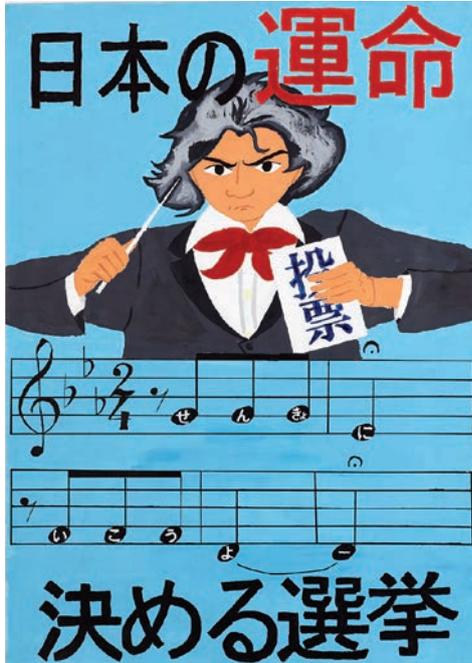
中学1年生 八木橋 環
福島県 会津若松市立第一中学校



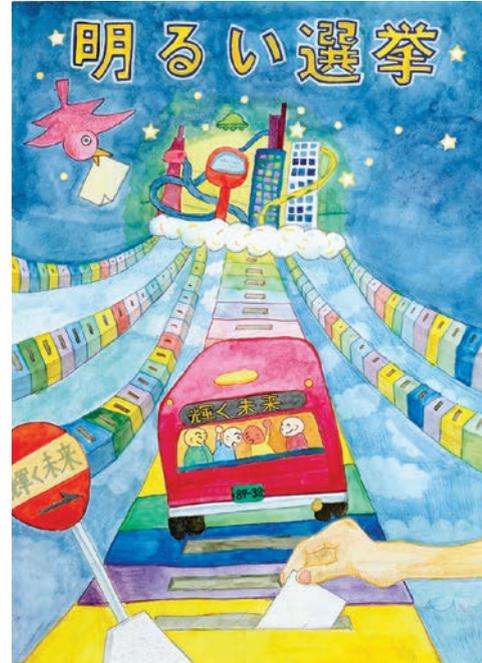
中学1年生 山上 幸花
東京都 八王子市立第七中学校



中学1年生 岩根 乃瑛
神奈川県 相模原市立鵜野森中学校



中学1年生 山之内 結夏
愛知県 滝中学校



中学1年生 花田 咲和
福岡県 糟屋郡宇美町立宇美中学校



中学1年生 渡辺 友美
大分県 県立中津支援学校中学部



中学2年生 鈴木 詩織
宮城県 名取市立第一中学校



中学2年生 染谷 羽音
茨城県 守谷市立守谷中学校



中学2年生 山本 董
群馬県 沼田市立沼田中学校



中学2年生 山下 理紗
東京都 小金井市立緑中学校



中学2年生 小田原 侑花
大阪府 大阪市立東中学校



中学2年生 上田 真大
奈良県 磯城郡田原本町立田原本中学校



中学2年生 松尾 歩莉
佐賀県 三養基郡上峰町立上峰中学校



中学2年生 村井 日菜子
宮崎県 宮崎大学教育学部附属中学校



中学3年生 佐々木 遥
北海道 北海道教育大学附属函館中学校



中学3年生 高橋 ことみ
山形県 南陽市立宮内中学校



中学3年生 吉國 彩月
東京都 練馬区立貫井中学校



中学3年生 八幡 優奈
東京都 足立区立第十中学校



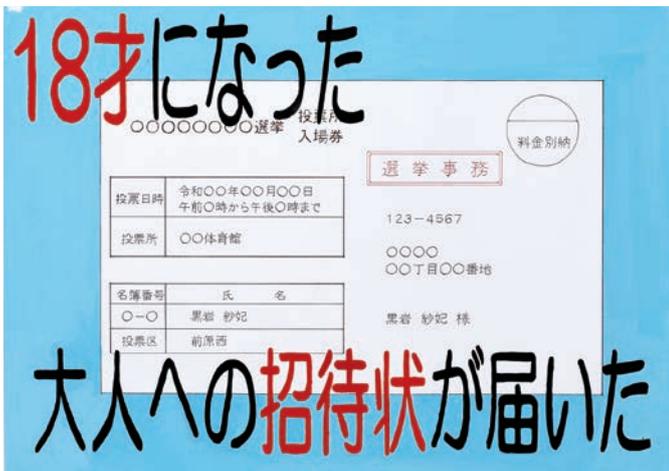
中学3年生 菱山 那柚
山梨県 甲府市立東中学校



中学3年生 小林 征良
静岡県 富士市立田子浦中学校



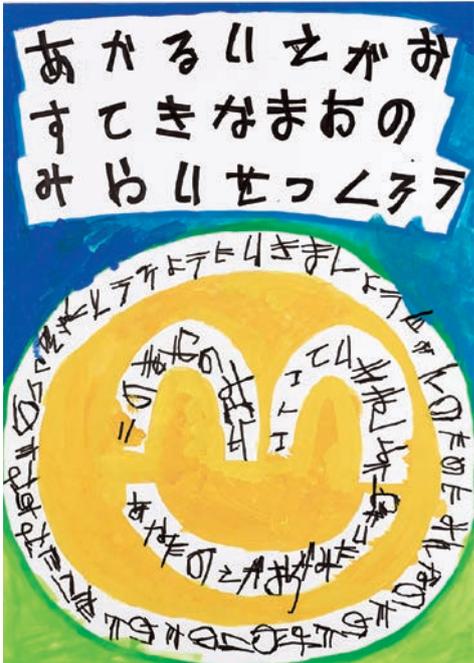
中学3年生 竹内 快
愛知県 豊田市立保見中学校



中学3年生 黒岩 紗妃
福岡県 糸島市立前原西中学校



中学3年生 杉山 結香
福岡県 築上郡上毛町立上毛中学校



高校1年生 佐々木 悠士
岩手県 県立気仙光陵支援学校高等部



高校1年生 樋熊 あかり
埼玉県 県立大宮光陵高等学校



高校1年生 菊地 悠介
兵庫県 県立明石高等学校



高校1年生 橘 ひかり
岡山県 県立岡山工業高等学校



高校1年生 中山 千恵子
香川県 県立高松工芸高等学校



高校2年生 相吉 真美
山梨県 駿台甲府高等学校



高校2年生 牛丸 綾海
岐阜県 県立岐阜城北高等学校



高校2年生 山本 武蔵
愛知県 山本学園情報文化専門学校高等課程



高校2年生 青木 静香
大阪府 好文学園女子高等学校



高校2年生 谷 萌衣
和歌山県 和歌山市立和歌山高等学校



高校2年生 岩崎 日向子
鳥取県 県立米子高等学校



高校2年生 谷口 凜汰郎
愛媛県 県立伊予高等学校



高校3年生 田中 美帆
滋賀県 県立栗東高等学校



高校3年生 松谷 悠希
広島県 県立尾道東高等学校

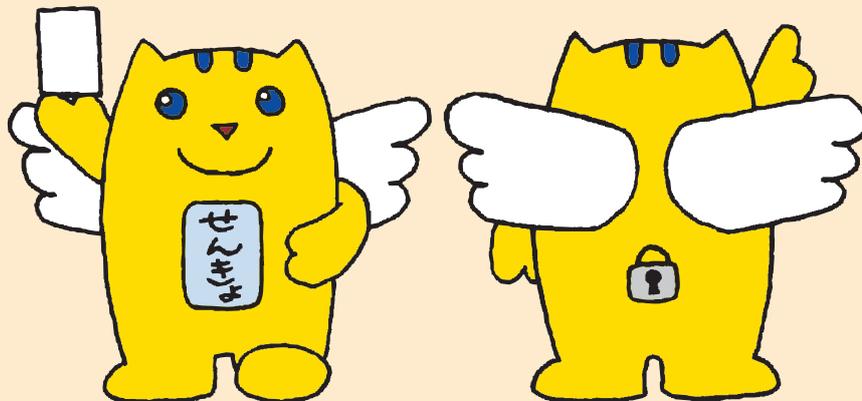


高校3年生 平野 陸翔
長崎県 県立鶴南特別支援学校五島分校高等部



高校3年生 大宮 彰悟
大分県 県立中津支援学校高等部

このキャラクターは？



名前は「選挙のめいすいくん」。

明るい選挙推進運動のイメージキャラクターとして2000年4月に誕生しました。

「明るい」の「明」と、「推進」の「推」を引用して名前が付けられました。

投票を呼びかけるイベントや街頭啓発などで活躍しています。

「選挙のめいすいくん」をよく見てみると…

実は「選挙のめいすいくん」は投票箱をモチーフにしたキャラクター。頭にあるト

ラのしま柄のような2本の縦線は投票用紙の挿入口なのです。また投票箱の鍵をモ

チーフにした尻尾や、明るい選挙の実現に向かっていくための翼もついています。

見かけた時はぜひ確かめてください。

明るい選挙啓発ポスターコンクール 令和元(2019)年度 全国優秀作品集

発行日 令和2年1月31日

編集・発行 公益財団法人明るい選挙推進協会

住所 東京都千代田区一番町13-3 ラウンドクロス一番町7F

電話 03-6380-9891

ホームページ <http://www.akaruisenkyo.or.jp/>

メール akaruisenkyo@mua.biglobe.ne.jp

宝くじは、みんなの暮らしに役立っています。



おおきなえほん
すご〜い!



みんなと
いっしょに
のれた〜!



いっぱい
あそぼ〜!



さくらって
きれ〜い!



宝くじは、図書館や動物園、学校や公園の整備をはじめ、災害に強い街づくりまで、みんなの暮らしに役立っています。

一般財団法人 日本宝くじ協会は、宝くじに関する調査研究や公益法人等が行う社会に貢献する事業への助成を行っています。



一般財団法人

日本宝くじ協会

<http://jla-takarakuji.or.jp/>